

北海道における国際会議等 誘致の取組と現況について



北海道白老町に
2020 OPEN!

2019年11月5日
北海道



◆北海道倶知安町G20観光大臣会合



先月25日・26日、北海道倶知安町でG20観光大臣会合が開催されました。
ご支援いただきました皆様には感謝申し上げます！



官民セッション



高校生による提言発表



知事による食・観光・アイヌ文化PR

◆ 国際会議等の北海道開催推進に係る基本方針



北海道では、2008年に開催された北海道洞爺湖サミットを契機に、従来から進めてきた国際会議等誘致の取組を強化。同サミットをはじめ、これまでの国際会議開催によって高まった北海道の知名度や官民協働の機運を活かし、積極的に国際会議の誘致に取り組む。

世界が注目する大規模国際会議はもとより、本道の個性を活かした様々な国際会議等を開催することにより、**北海道ブランドをより戦略的かつ効果的に発信**

『多彩な地域資源を活かした
世界が憧れる観光立国
北海道の更なる推進』
(北海道総合計画 H28.3策定)

アジアNo.1の国際会議
開催国として不動の地位を築く等、
政府全体の目標達成と
「観光立国」の実現に貢献

世界に目を向けた産業
～世界水準の観光地の形成～
(第8期北海道総合開発計画H28.3策定)

北海道における国際会議
開催件数の推移と全国順位

年度	件数	順位
2013	98	8
2014	107	7
2015	114	9
2016	125	8
2017	119	9

北海道洞爺湖サミット以降における主な政府系会議

2009年 5月	第5回	日本・太平洋諸島フォーラム首脳会議(太平洋・島サミット)(外務省)	【占冠村】
2010年 5月	第12回	日中韓三カ国環境大臣会合(環境省)	【千歳市・苫小牧市】
2010年 6月		日本APEC貿易担当大臣会合(外務省、経済産業省)	【札幌市】
2012年 10月	第13回	北東アジア港湾局長会議・シンポジウム(国土交通省)	【小樽市・札幌市】
2013年 11月	第13回	日中韓特許庁長官会合(特許庁)	【札幌市】
2015年 9月	第7回	日ASEAN防衛当局次官級会合(防衛省)	【札幌市】
2017年 12月		ASEAN+3財務大臣・中央銀行総裁代理会議(財務省)	【旭川市】
2019年 5月		米国電気電子学会回路とシステム国際シンポジウム2019(内閣府)	【札幌市】
2019年 10月		G20観光大臣会合(観光庁)	【倶知安町】
2020年 6～7月		日ASEAN次官級交通政策会合(国交省) 予定	【札幌市】

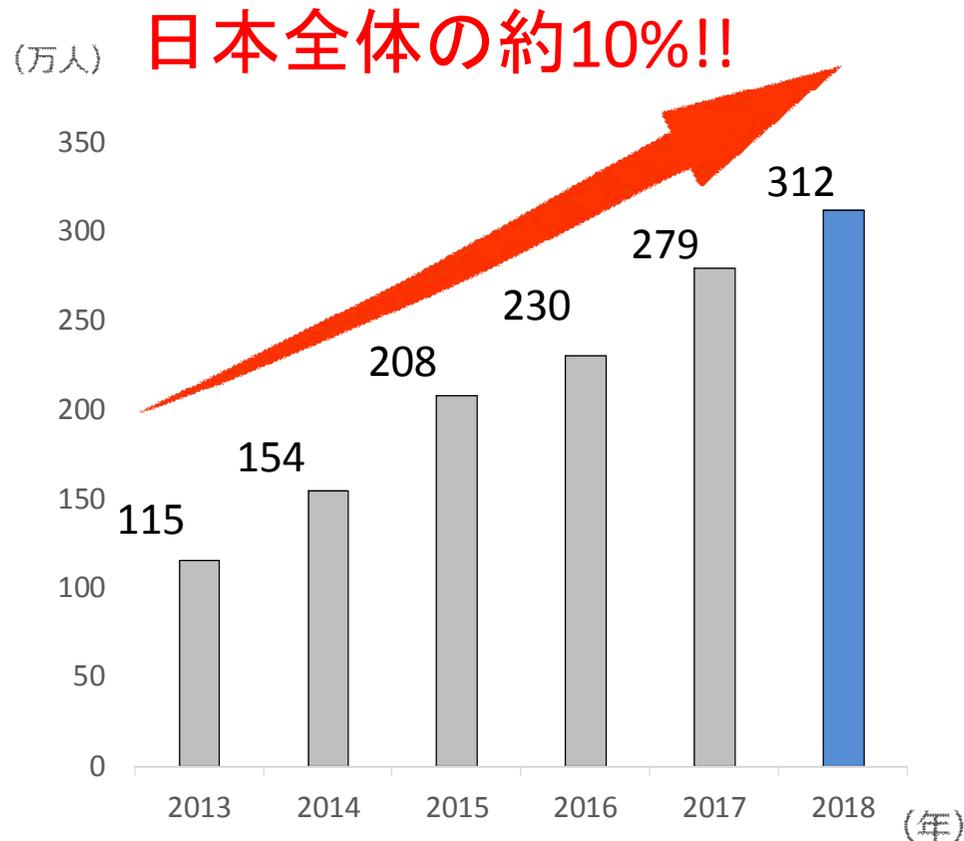
(日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」)

◆訪日外国人来道者数と海外における北海道の認知度



- 訪日外国人来道者数は年々増加傾向にあり、今後も増加する見通し
- 訪日外国人旅行者数3,119万人(平成30年度)の**約1割を占める**

訪日外国人来道者数の推移



国内観光地の認知度ランキング

順位	都市・観光地名
1	東京
2	富士山
3	大阪
4	京都
5	北海道
6	沖縄

- ◆北海道の認知度は、世界の12地域全体で46%。アジア全体では60%(4位)である一方、欧米全体では認知度19%(11位)。
- ◆道内の各観光地では「札幌」「函館」「ニセコ」の認知度が圧倒的に高い。
- ◆台湾・香港では、道内の各観光地の認知度が全体的に他国より高い水準。

平成31年1月 日本政策投資銀行調

◆北海道のもつ独自性・優位性



優れた自然環境、安全・安心な食、人々を魅了する観光資源や多様なエネルギー資源、自然と共生するアイヌの人々の歴史・文化等は、**世界に誇る北海道の財産**

○ 優れた自然環境



湖沼、河川、火山、温泉、湿原など全国でも類い希な変化に富む自然と数多くの動植物に恵まれています。世界自然遺産・知床などに代表される本道の美しく豊かな自然環境は、世界に誇れる財産です。6つの国立公園、5つの国定公園、12の道立自然公園は、優れた観光資源として、国内外の多くの来訪者をひきつけています。

○ 独自の歴史・文化



「こんちには」からはじめよう。

本州と比べ歴史が浅いと思われがちな本道ですが、道内には自然とともに生きるアイヌの人々の歴史・文化があります。また、急速に近代化を成し遂げた歴史は、開発途上国のモデルともなっています。本道の歴史や北方の風土、開放的な土地柄は、進取の気質に富む個性ある文化を育てています。

○ 多様なエネルギー資源

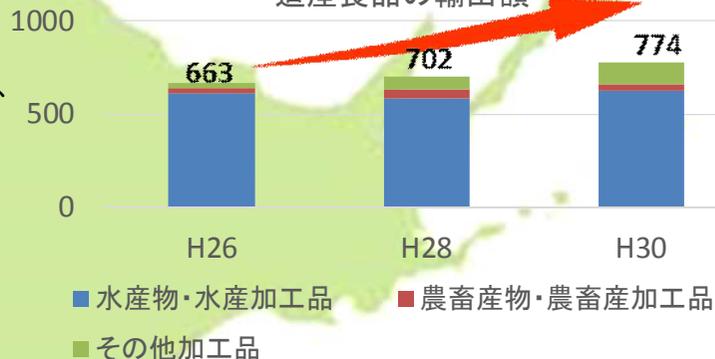


風力、太陽光、農畜産廃棄物など、多様なエネルギー資源があり、風力発電の賦存量は全国1位。また、雪氷冷熱に適した積雪寒冷な気候、森林・農産物などの多様なバイオマスなどもあるほか、水素エネルギーを活用した燃料電池の研究も進められており、新エネルギーの宝庫といえます。

○ 安全・安心で美味しい食

農業の産出額、水産業の漁獲量・漁獲高が全国1位。食料自給率は約200%です。道では、化学肥料等の使用をできるだけ減らした「クリーン農業」の取組や鮮度保持技術の利用、水産資源の維持増大など、漁業の振興に取り組んでいます。

道産食品の輸出額



○ 冬・雪・冷涼

本道は、他の北方圏諸国と比較して低緯度にありながら降雪量が多く冬が長いこと、流水が到来する最南端の地であること、四季の変化が明瞭であるといった特性を有しています。

冬の寒さ、積雪と融雪、夏の冷涼さなどは、冬や雪のハンディを克服する工夫や仕組みを促してきたばかりでなく、本道の暮らしや産業、文化、技術などに豊かな恵みをもたらしています。



◆ 国際会議の開催環境 ① 国際航空路線



- 道内空港(新千歳・函館・旭川)発着の国際定期航空路線は**20路線**、**9か国17都市**
- **2019年12月に新千歳～オーストラリア・シドニー線、フィンランド・ヘルシンキ線の就航が決定**

道内空港の国際定期航空路線 (R1.9.1現在)

空港	路線	航空会社	便数(週)
新千歳	ソウル線	大韓航空	14
		ジンエアー	7
		ティーウェイ航空	7
		アジアナ航空	7
		チェジュ航空	7
		ピーチ・アビエーション	7
	釜山線	大韓航空	3
	北京線	中国国際航空	7
	天津線	天津航空	2
	上海線	中国東方航空	7
		春秋航空	7
	杭州線	上海吉祥航空	7
		海南航空	2
	南京線	中国東方航空	2
		上海吉祥航空	3
	大連線	中国南方航空	3
		キャセイバシフィック航空	4
	香港線	香港航空	9
		エバー航空	14
	台北線	チャイナエアライン	7
ピーチ・アビエーション		7	
シンガポール線 (台北経由)	スクート	4	
高雄線	チャイナエアライン	5	
バンコク線	タイ国際航空	3	
	タイ・エアアジアX	4	
マニラ	フィリピン航空	3	
ホノルル線	ハワイアン航空	3	
ユジノサハリンスク線	オーロラ航空	5	
ウラジオストク線	ウラル航空	3	
	エバー航空	7	
函館	台北線	タイガーエア台湾	5
	台北線	タイガーエア台湾	2
旭川	ソウル線	大韓航空	5

新千歳空港から主要空港への所要時間



北海道総合政策部航空局調べ

新千歳空港発着枠の拡大と一括民間委託



◆国際会議の開催環境 ②道内の主なコンベンション施設



札幌

◆札幌コンベンションセンター

- 主要施設
 - ・大ホール：スクール1,200人、シアター2,500人
 - ・中ホール：スクール238人、シアター600人
 - ・特別会議場：スクール252人、シアター590人
- 主な開催実績
 - ・APEC貿易担当大臣会合(2010年)
 - ・国際野生動物管理学会議(2015年)



札幌 計画中

◆市営地下鉄中島公園駅周辺地区

札幌市中心部
ホテルとの一体整備による
新施設計画



旭川

◆旭川市大雪クリスタルホール

- 主要施設
 - ・大会議室：スクール180人、シアター300人
 - ・レセプション室：スクール90人、シアター150人、立食100人



北見

◆北見芸術文化ホール (きた・アート21)

- 主要施設
 - ・中ホール：シアター420人



函館

◆函館アリーナ

- 主要施設
 - ・メインアリーナ：スクール2,120人、シアター5,000人
 - ・サブアリーナ：スクール208人、シアター1,044人
 - ・武道館、多目的会議室



帯広

◆とがちプラザ

- 主要施設
 - ・大集会室：スクール192人
- 主な開催実績
 - ・第1回G8水と衛生に関する専門家会合(2008年)



釧路

◆釧路市観光国際交流センター

- 主要施設
 - ・大ホール：スクール1,200人、シアター1,500人
 - ・視聴覚室：スクール63人、シアター100人
- 主な開催実績
 - ・ラムサール条約締結国会議(2013年)
 - ・東アジア・オーストラリア地域
フライウェイパートナーシップ(2015年)

◆その他地域の施設・開催実績

- ◆ザ・ウィンザーホテル洞爺(洞爺湖町)
 - ・北海道洞爺湖サミット(2008年)
 - ・第8回日中韓賢人会議(2013年)
- ◆星野リゾートトマム(占冠村)
 - ・第5回太平洋・島サミット(2009年)
- ◆ニセコHANAZONOリゾート(倶知安町)
 - ・G20観光大臣会合(2019年)

◆国際会議の開催環境 ③ユニークベニュー



雪の美術館(旭川)



建物から展示まですべて大雪山系に降る日本で最も美しい雪の結晶をイメージされた美術館。
旭川市の高台に位置し、大雪山と市内を一望できる。
館内のカフェでは最大100名まで食事が可能。
市内にある旭山動物園はエクスカーションにも適している。

函館山ロープウェイ山頂施設(函館)



ロープウェイは、函館山の自然保護や景観保全のため、支柱のないシンプルな構造。
山頂から望む市街地の夜景は、香港、ナポリと並ぶ「世界三大夜景」の一つとして知られる。
グルメ王国函館の新鮮な魚介類をはじめ、新鮮な料理とともに、夜景を眼下に思い出に残るレセプションパーティーが楽しめる。

モエレ沼公園ガラスのピラミッド(札幌)



彫刻家イサム・ノグチが設計し、「全体を一つの彫刻作品とする」というコンセプトのもとに造成。愛称は「HIDAMARI」。
雪冷房を利用した園内のガラスのピラミッドでは、緑と調和した幻想的なパーティーが楽しめる。

豊平館(札幌)



1880年に北海道開拓使が建てた洋造ホテル。明治政府が建てた唯一のホテルであるとともに、開拓使建築の貴重な遺構。国の重要文化財に指定されている。
明治、大正、昭和と3代にわたり天皇家が訪れた由緒ある建物で、重厚感のある大広間は会議後のレセプションなどに利用可能。

レセプションでの行事等



YOSAKOIソーラン 演舞



道産食品発信イベント



アイヌ舞踏 7

◆ 国際会議等の道内開催に向けた体制

北海道国際会議等誘致推進会議

知事を会長に、市長会、町村会、経済団体等で構成されており誘致に向けた情報の発信、開催情報の共有、誘致に向けた要請活動を統括する。

北海道MICE誘致推進協議会

北海道洞爺湖サミットで培われたノウハウと各構成都市のネットワークを最大限に活用して「北のおもてなし」で、魅力あふれる印象深いMICEの開催をサポート。

◇URL

<https://hokkaidomice.com/>



- ・(公財) 札幌国際プラザ
- ・(一社) 旭川観光コンベンション協会
- ・函館市/
(一社) 函館国際観光コンベンション協会
- ・北見市観光協会連絡協議会
- ・釧路市/
(一社) 釧路観光コンベンション協会
- ・北海道/(公社) 北海道観光振興機構

民間や各種学会等への支援

『北海道コンベンション誘致促進助成金』

1. 助成の対象となるコンベンション

2日間以上にわたって開催される学会、会議等のうち「北海道外（外国を含む。）からの参加者が全体の2分の1以上」かつ「開催される市町村またはコンベンションビューロー等から助成金が交付されるもの」であって、次のいずれかに該当するもの。

ア 参加者が300人以上であり、かつ、そのうち外国からの参加者が50人以上の規模で開催される国際的なコンベンション

イ 参加者が1,000人以上の規模で開催される全国的なコンベンション

2. 助成額 100万円～300万円

(上記1の区分による)

※主催者が国または地方公共団体のもの、営利又は収益を目的としたもの等は助成の対象となりませんのでご注意ください。

▼詳しくは北海道のHPをご確認ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/370-convention/convention.htm>



**国際会議等の北海道開催の推進について
各省庁の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。**



キョウト
こころにくる旅。
北海道
HOKKAIDO

【お問い合わせ先】

北海道総合政策部国際局国際課プロモーショングループ
(担当:黒澤、大西)

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

TEL:011-231-4111(内線:21-214)

:011-204-5114(グループ直通)

FAX:011-232-4303

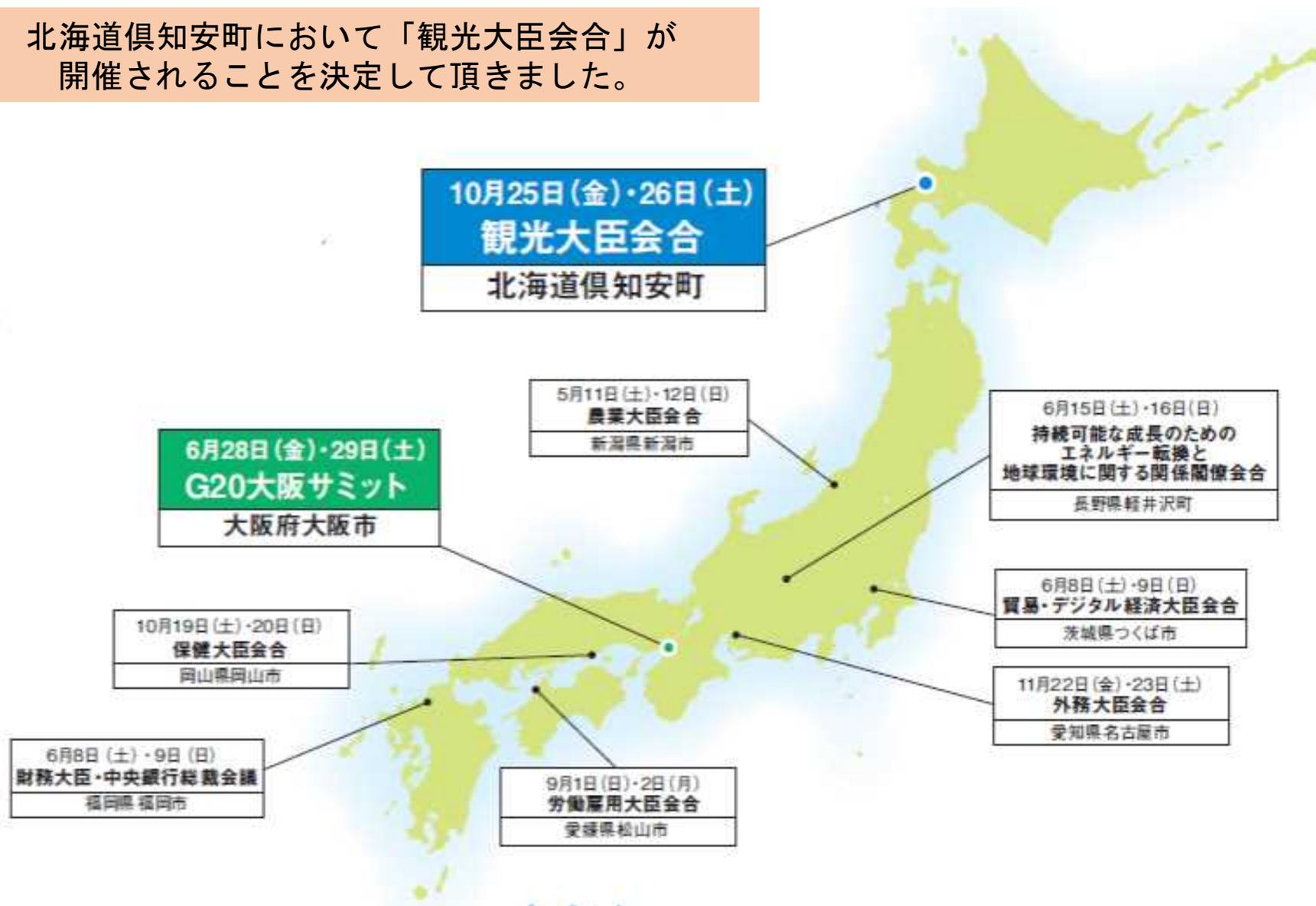
北海道・倶知安 G20観光大臣会合について



北海道総合政策部国際局

1 開催決定【2018年4月】

北海道倶知安町において「観光大臣会合」が開催されることを決定して頂きました。



2 開催地・北海道倶知安町



羊蹄山やニセコ連峰に抱かれた倶知安町エリアは、冬季には世界有数のパウダースノー、夏季には自転車・ラフティングなど多様なアクティビティや冷涼な気候が人気を集め、海外資本によるリゾート開発への投資が行われるなど世界的なリゾートエリアとして成長を続け、長期滞在に適したコンドミニアムホテルを利用した観光客が増加。



スキー



ラフティング



サイクリング

3 高級実務者級会合の開催【2019年5月】

- 日 程 2019年5月24日（金）
- 会 場 HANAZONO Golf（倶知安町字花園）
- 人数規模 60名程度
- 内 容 10月に開催するG20観光大臣会合をより充実した内容とするため、
高級実務者級による会合を開催



4 大臣会合の開催 【2019年10月】

- 日 程 2019年10月25日（金）、26日（土）
- 場 所 ニセコHANAZONOリゾート（倶知安町字岩尾別）
- 人数規模 200名程度
- 内 容 G20参加国・地域や招待国の観光担当大臣や国際機関の代表等が参加
G20大阪サミット（6月）の首脳宣言を踏まえ、「SDGsに対する観光の
貢献」、「観光客と地域社会に貢献する観光マネジメント」及び「持続可能な
観光を推進する技術革新」をテーマについて議論



5 受入体制の整備

G20 観光大臣会合実行委員会の設立

- 日 時 2018年10月30日（火）
- 場 所 ホテルニューオータニイン札幌
- 構 成 員 道、倶知安町、道内経済・産業団体
など18団体で構成
 - ・ 会 長 北海道知事
 - ・ 副会長 倶知安町長
 - ・ 監 事 北海道経済連合会会長
 - ・ 顧 問 北海道議会議長ほか



官民一体となったオール北海道としての受入体制を確立し、
大臣会合の支援・協力を行うとともに、
大臣会合の機会を捉えて北海道の魅力を国内外に広くアピールする

<取組の4つの柱>

気運醸成

おもてなし

地域PR

開催支援

6 地元における主な取組

(1) 気運醸成（広報・啓発事業）

事業等	内容
歓迎バナー、横断幕等の掲出	1月～ 新千歳空港、JR札幌駅・倶知安駅等にバナーや横断幕を掲出するとともに、カウントダウンモニュメントを設置
一般向け公募事業の実施	ウェルカムキャッチフレーズの募集(12月～1月)や、写真コンテスト(4月～5月)を実施し、優秀作品をポスターやリーフレット等に掲載
国際シンポジウムの開催	5/24「持続可能な観光による地方創生」国際シンポジウムを倶知安町で開催
学生サミットの開催	8/27、28 道内大学生等を対象に、観光による地方創生をテーマにした講演会やグループディスカッションを開催



空港の歓迎バナー



空港のカウントダウンモニュメント



国際シンポジウム

6 地元における主な取組

(2) おもてなし

事業等	内容
地元歓迎セレモニー	10/25 大臣等を空港でお迎えし、花束を贈呈
地元主催歓迎レセプション	10/25 大臣等の歓迎レセプションを開催し、道産食材による料理や道産酒（ワイン、日本酒など）を提供
ウェルカムギフト	来道される各国、団体のHOD及び随行者に、おもてなしの心を込めたウェルカムメッセージ、北海道の観光や食・文化などに関する情報誌などを贈呈



地元歓迎セレモニー



地元主催歓迎レセプション

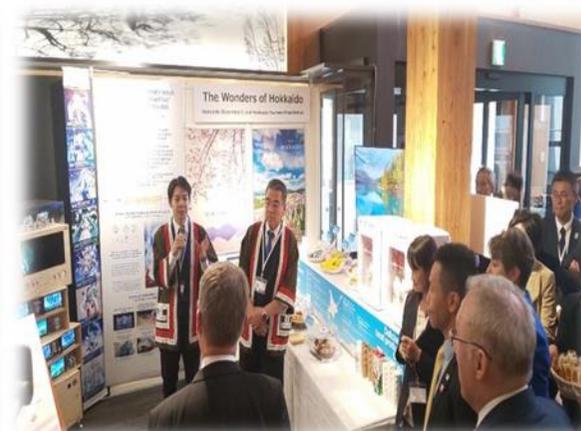
6 地元における主な取組

(3) 地域PR

事業等	内容
知事プレゼンテーションと 高校生の提言発表	10/26 大臣会合の場で、知事が北海道観光に関するプレゼンテーションを実施し、道内高校生が持続可能な観光をテーマとした提言を発表
情報・PRブースの設置	10/25、26 会合会場やレセプション会場において、北海道の食や観光、アイヌ文化などのブースを設置
エクスカージョン	10/25、27～28 大臣等を対象に道内各地を視察する機会を設けて、北海道の自然環境や文化等をPR
食のPRイベント	10/25～27 地元主催レセプションを行うヒルトンニセコビレッジで道産食品をPRするイベントを実施



知事プレゼンテーション



情報PRブース



エクスカージョン

6 地元における主な取組

(4) 開催支援

警備体制整備

北海道警察による会合関係施設等の警戒警備、各種テロ対策、サイバーテロ攻撃対策、交通対策等の実施

消防救急体制整備

地元消防組合を中心とした消防救急体制の整備

医療体制整備

大臣会合会場に設置される救護室に医師・看護師を派遣

保健衛生管理

保健所による食品等の衛生管理の指導強化

リエゾンの派遣

来道する各国代表団をアテンドするリエゾンとして道職員を派遣

学生ボランティア

学生サミットや写真コンテストの企画運営するとともに、各種おもてなし行事でスタッフの一員として活躍

G20

観光大臣会合
北海道倶知安町



G20観光大臣会合の開催に向けた地元の取組に対して
ご支援・ご協力いただきました関係各位に感謝申し上げます